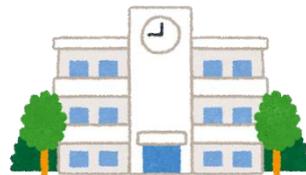


# 北六小コミュニティ・スクールだより

発行日 令和6年8月26日(月) No.1

発行 北六番丁小学校 学校運営協議会

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を中心に、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支える仕組みです。



## 第1回学校運営協議会（6月26日）

6月26日(水)、第1回運営協議会を開催しました。フリー参観で協議員の皆様にも、子供たちの学習の様子を参観していただきました。子供たちが様々な授業の場面でICTを活用している様子から、「ICTを積極的に活用し、子供たちがいきいきと学習に参加できるのはよい環境である」等の感想をいただきました。

協働型学校評価の重点目標「相手に伝わる気持ちの良い挨拶ができる児童を90%以上にする」については、「知らない者同士は挨拶しにくい。地域と子供たちが知り合える場を増やしていきたい」「学校のランドデザインを共有し、子供と接する中でできることをしていきたい」等の御意見もいただき、活発な会となりました。



## 第2回学校運営協議会（7月24日）

夏休みの7月24日(水)、第2回運営協議会を開催しました。今回は5・6年計画委員の児童5名が参加し、「学校と地域を気持ちの良い挨拶でいっぱいにするには」というテーマで熟議をしました。

「顔の見える関係性は大切。地域の大人や子供が互いに知り合える機会が欲しい」という意見が出され、子供たちからも「地域の行事に参加したい」「子供会に入ってもらうために、私たち自身が楽しいイベントを企画したい」などの意見が出ました。会の終了後も、子供たちが委員と熱心に話し込む姿が見られ、委員の皆さんからは「子供たちの考えが直接聞けてよかった」「子供たちの前向きな発想にパワーをもらった」といううれしい感想をいただきました。



### 【協働型学校評価 学校・家庭・地域の取組】

学校…道徳教育の充実・異学年交流・体験活動の充実・挨拶運動の推進（五城連携・児童会）  
家庭…自己肯定感を高める声掛け・場に応じた挨拶の指導・地域交流への積極的な参加  
地域…防犯ボランティアでの声掛け・児童が参加できる活動の場の設定、学校との情報交換

